

ふくやま 市議会だより

ばらのまち福山



FUKUYAMA

Fukuyama



作者 古谷 邦博さん (横尾町)

今回の定例会は

3月 6月

No.79

12月 9月

12月定例会

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会

発行日 / 2021年(令和3年)2月1日

〒720-8501 福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●

君のデニム素敵だね!

新春のごあいさつ	2
12月定例会の概要	2
議案の審議結果	3~4
一般質問	5~10
委員会の活動	11
子ども議会	12

新春のごあいさつ



議長
小川 真和

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

昨年は、4月に市議会議員選挙が行われ、市民の皆さまの負託と信頼に応えるべく、新たな市議会がスタートしました。

一方で、新型コロナウイルスの感染拡大が社会に不安を与え本市では、市民の皆さまの命と生活を守るため、必要な対策を果敢に打ち出し、全力で取り組んできたところであります。

厳しい社会経済情勢ではありますが、引き続き、市民の皆さまの声をしっかりと受け止め、議会の改革にも取り組む中で、一層の市民福祉の向上に力を尽くしてまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年12月定例会



令和2年12月定例会（11月30日～12月18日／会期19日間）の概要は次のとおりです。

30日 令和元年度の病院事業会計の決算認定並びに水道、工業用水道、下水道の各事業会計剰余金の処分及び決算認定について、企業会計決算特別委員長から議案の審査結果の報告があり、採決し、原案どおり可決および認定

令和元年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定について、一般・特別会計決算特別委員長から議案の審査結果の報告があり、採決し、12議案を認定

総務課長が1件の専決処分について報告
福山市一般職員の給与に関する条例等の一部改正案など2議案についてそれぞれ市長の提案

理由説明の後、委員会への付託（委員会での審査）を省略して採決し、原案どおり可決

市長が市政の状況と34議案の提案理由を説明
7日～10日 議案や市政全般について21人の議員が一般質問

10日質問終了後 市長が9件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案12件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の31議案は所管の常任委員会に付託

11日 4常任委員会でそれぞれ議案を審査

14日・15日 予算特別委員会で議案を審査

18日 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、43議案を原案どおり可決

一般会計補正予算案1件について市長の提案理由説明の後、委員会への付託を省略して採決し、原案どおり可決

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めることについて同意

議員提出の意見書案1件を可決

* 9月定例会に提案されたもので、詳細については前号（No.78）に掲載しています。

パーキンソン病患者をはじめ難病患者対策の推進を求める意見書

全会一致で可決した意見書を、内閣総理大臣などに提出しました。要旨は次のとおりです。

難病は治療法が確立していないため根治が難しく、患者は長期の療養を余儀なくされる。そのため、効果的な治療方法の確立や長期の療養に伴う患者の不安解消、医療費負担の軽減や社

会参加支援など、共生社会の実現に向けた取り組みが求められる。よって、政府において、治療法の研究などの推進、福祉サービスの提供、就労支援、パーキンソン病をはじめとする難病の専門医療の充実、難病に関する情報の普及啓発の推進などを実現するよう強く要望する。

表紙作品 作者からひとこと：福山のデニムをモチーフに作品制作しました。

男の子がデニムを着ている姿を見て、見とれたタイが思わず海から飛び出てきて「素敵だね！」とあいさつしました。

この定例会で決まったこと

(一部をお知らせします)

新型コロナウイルス感染症の追加対策の補正予算案を可決

【市長提出議案】

■補正予算

- コロナ禍において、バス路線の運行を維持するため、バス事業者の事業継続支援の費用

大学を設置するに当たり、円滑な法人運営ができるよう市から職員を派遣します。(公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正)

- 小学校の給食調理場への換気設備の整備費

- 市民病院における感染症の診療や院内感染防止体制の強化に必要な医療器械器具として、超音波画像診断装置や血液浄化装置などの購入費



公立大学法人化をめざす
福山市立大学

- 新型コロナウイルス感染症対策として、ひとり親世帯の経済的基盤を支える臨時特別給付金を支給する費用

- 加茂保育所および旭保育所を社会福祉法人に移管します。(市立保育所条例の一部改正)

- 4月に公立大学法人福山市立

■その他

- 福山北産業団地第2期工事に当たり、その事業用地を取得します。

令和2年12月定例会 議案の審議結果一覧

付託委員会	議案名	○は賛成、×は反対							採決結果
		水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠友会 (6人)	市連 (4人)	民共 (3人)	日本共産党 (3人)	新政クラブ (3人)	
企業会計 決算特別	令和元年度病院事業会計決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	×	○	○	可決・認定
	令和元年度工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	×	○	○	可決・認定
	令和元年度下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	×	○	○	可決・認定
一般・ 特別会計 決算特別	令和元年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度都市開発事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度食肉センター特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和元年度商業施設特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和元年度誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和元年度財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定

次ページに続く

公職選挙法により、政治家が入学、卒業、出産などの祝儀を出すことは禁止されています。

		○は賛成、×は反対							
付託委員会	議 案 名	水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠友会 (6人)	市 民 日 本 新 政 連 合 共 産 党 (4人) (3人) (3人)	無所属 (1人)	採 決 結 果		
予算特別	令和2年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度都市開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和2年度病院事業会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度病院事業会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度工業用水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
総 務	支所設置条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(斎場)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公立大学法人福山市立大学に承継させる権利を定めること	○	○	○	○	×	○	○	可決
民生福祉	市立保育所条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
文教経済	農山漁村公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民宿舍条例の廃止	○	○	○	○	×	○	○	可決
	財産の取得(福山北産業団地第2期事業用地)10件	○	○	○	○	×	○	○	可決
	公の施設(商店街利便施設)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(農水産物加工センター)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(水産物加工センター)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(内海多目的集会所)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(アリストぬまくま等)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(農山漁村公園)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(内海ふれあいホール)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
公の施設(平家谷椿園)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決	
建設水道	路外駐車場条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(内海フィッシャリーナ等)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市道路線の廃止	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市営住宅等条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
委員会付託省略	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和2年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めること	○	○	○	○	×	○	×	同意
	パーキンソン病患者をはじめ難病患者対策の推進を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	可決

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、21人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。
(一)内には、各党派等からの質問申し出時間を記載していません。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	7人	370分
公明党	5人	215分
誠友会	3人	195分
市民連合	2人	150分
日本共産党	2人	130分
新政クラブ	1人	70分
無所属	1人	30分

*一般質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)



くまがい 寿人
水曜会 (60分)

令和3年度予算編成方針は

問 市長の予算編成に向けた思い、施策の方向性は。

答 新年度は、市税収入が過去15年間で最大の減少幅となることが見込まれるが、厳しい財政事情にあっても未来への投資をやめるわけにはいかない。
新型コロナウイルスの感染防止

策を徹底し、新たな日常の実現に向け社会全体のデジタル化を加速する。行政のデジタル化ではAIチャットボットやオンライン手続きの拡充などに取り組む。また、ネウボラ相談窓口「あのね」の強化などに取り組み、子ども未来館については基本構想を策定する。
コロナ禍を乗り越え、暮らしに安心を取り戻し、子どもたちが将来に希望を持てる都市づくりを進めていく。そのための指針が「(仮称)福山みらい創造ビジョン」であり、引き続き、安心と希望の都市の実現に向け全力で取り組む。



つるた たけし
水曜会 (50分)

斎場の運営は

問 残骨灰に含まれる有価物を活用する方針が出されたが、その経緯は。

答 近年、残骨灰に含まれる有価物を分別して取り出し、斎場の施設整備等の財源として活用する自治体が増えている。
本市でも市民アンケートを実施

したところ、約9割の方が活用に賛成という結果になった。また、学識経験者、弁護士や自治会等の代表者で構成する残骨灰処理の今後の在り方に関する検討会議では有価物の活用に異論がないことで意見が一致しており、こうした検討を経て、有価物を施設整備等の財源とすることにした。
4月からの実施に当たっては、事前に十分な周知を行い、遺族に対しても丁寧な説明を行っていく。



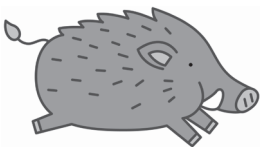
いしがわ さとし
水曜会 (50分)

有害鳥獣対策は

問 農作物の被害はイノシシによるものが突出しており、捕獲頭数も増加している。
①今後の捕獲班編成をどう考えるか。
②IoTを活用した取り組みは。

答 ①現在、銃猟免許所有者を基本に捕獲班を7班編成し、捕獲

活動を行っている。今後、免許所有者の減少が危惧されることから安全で持続可能な捕獲活動が継続できるよう、免許所有者以外の方の参加も視野に新たな捕獲班の編成を協議していく。
②今年度、イノシシの生息地域にセンサーを設置し、出没回数や行動範囲を調査する実証実験を予定している。得られたデータを基に、効果的なわなや防護柵の設置場所などを検討する。



*12月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。

※AIチャットボット：AI（人工知能）を組み込んだコンピューターが人間に代わって自動的に対話する仕組み



喜田 紘平
水曜会
(50分)

感染者への人権配慮は

問 新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮は。

答 いわれなき誹謗、中傷を市民が受けることのないよう取り組みを行い、現在のところ深刻な人権侵害事例はないと認識している。引き続き、市民の皆さまには、感染者等への誹謗、中傷が決して



羽田 俊介
水曜会
(50分)

市営競馬場跡地の利活用は

問 「みらい創造ゾーン」の利活用の考え方は。

答 中・長期的に検討を行い、それまでの間は、イベントスペースや臨時駐車場など多目的広場として活用することとしている。併せて、降雨時に下流域の安全性を

起きないようお願いを申し上げる。

公共施設の今後の在り方は

問 ①公共施設のインターネット予約について、今後の考えは。②スマートロックシステムの導入を検討してはどうか。

答 ①順次、対象施設を拡大していく。②早期の導入に向けて検討する。特に公民館、交流館は事前に来館して鍵を借りることが利用の支障になっているとの意見があり、導入の実証実験と効果の検証を行う。

向上させるため、敷地内に約800立方メートルの雨水を貯留させる機能を持たせている。多目的広場としての使用については、1月に実施する市政モニターアンケートでご意見を伺う中で、具体を決めていく。

次なる100年の福山の発展を見据え、地域特性を生かした新たな価値創造に向けて、人づくりものづくり、コトづくりにチャレンジする創造、交流の場づくりをめざす。



木村 素子
水曜会
(50分)

子ども・子育て支援体制は

問 ①ネウボラ相談窓口「あのね」の商業施設での再開は。また、父親の育児参加を促進するための今後の取り組みは。②子ども家庭総合支援拠点の開設時期や支援の概要は。

答 ①あのねRiMでは父親とともに家族で来所する姿が多く見



石田 実
水曜会
(60分)

高齢者の移動手段の確保は

問 運転免許証の自主返納者など、高齢者の移動手段をどう確保するか。

答 近年、バス利用者の減少や移動手段を持たない高齢者の増加など、過疎化、高齢化に対応した移動手段の確保が課題である。これまで、公共交通を基本とし

られた。「あのね」を商業施設内に早期に再開し、同一施設内に「えほんの国」も再開することで相乗効果が図られるよう進めている。また、男性が「あのね」に参加しやすいよう新たに企業と連携するなど、男性の育児参加を促す取り組みの強化を図っていく。

④4月のスタートに向け準備している。関係機関と連携し、リスクの高い18歳までの子どもとその家庭、妊産婦への専門性の高い支援を行う。今後は支援拠点の専門性と「あのね」が一体となり、希望の子育てを実現していく。

つつも、バス路線に影響のない地域で運転ボランティアなど地域の支え合いによる運営が可能な場合におおかけ支援事業により、また、鉄道駅やバス停から遠い公共交通空白地域では乗り合いタクシーにより、それぞれ移動手段を確保してきた。

今後は、乗り合いタクシーと買い物や病院などのサービスを連携させるなど、さらに利便性の高い運営に努める。



※残骨灰に含まれる有価物(P.5)：火葬により発生する残骨灰の中に含まれる金、銀、プラチナなどのこと
※スマートロック：スマートフォンの操作や指定された暗証番号の入力などで扉の開閉ができる仕組み



宮本 宏樹
みやもと ひろき
公明党 (45分)

河川監視システムの実証実験は

問 目的と将来期待される成果は。

答 この実証実験は、太陽誘電株式会社とソフトバンク株式会社株式会社が水位センサーを手城川流域の計11カ所に設置し、自動的に河川等の水位データを把握するとともに遠隔地から監視するものである。



奥 陽治
おく ようじ
公明党 (40分)

コロナ禍の経済状況は

問 ①国内情勢の受け止めは。②コロナ禍における事業者支援の考えは。

答 ①11月の内閣府の月例経済報告では、「景気は厳しい状況だが持ち直しの動きが見られる」とされ、本市でも雇用情勢等の動向を注意深く見極める必要がある。

水位監視システムの有効性などを検証する予定で、検証結果を踏まえて技術改良が進むことで、この監視システムが将来的に実用化され、安心・安全に暮らせるまちづくりにつながるものと期待する。

5G通信整備は

問 整備の見通しは。

答 事業者ごとに違いはあるが福山駅周辺および曙町、多治米町周辺などへ整備されている。3月末までに神辺町エリアへ整備予定の事業者もあると聞いている。

ワクチンの円滑な接種を

問 新型コロナウイルスのワクチン接種に向けた考えは。

答 予防接種法が改正され、接種費用は国が全額負担する、市町村が実施主体となる、健康被害が出た場合に備え救済措置を整えるなどとされた。円滑な接種ができる体制の構築に努める。



皿谷久美子
さらがいくみこ
公明党 (45分)

男女共同参画の取り組みは

問 ①男女共同参画基本計画(第4次)の成果と課題は。②市職員の不妊治療、不育症治療のための休暇取得状況は。

答 ①男性の育児参加の増加、ワーク・ライフ・バランスの進展などの成果があり、女性の政策立案への参画や社会における女性活



野村志津江
のむらしずえ
公明党 (45分)

GIGAスクール構想は

問 赤坂小学校で1人1台の端末を貸与し、学びの在り方を検証しているが、現在の状況は。

答 情報の収集、ドリルアプリを使った学習などを試行しているアンケートでは、授業に役立つと答えた児童が90・2%だったが、資料等をきれいに編集

躍に関する指標は、目立った進展が見られず課題と受け止めている。②1年間に10日まで休暇を取得できるような制度を設けている。一昨年度9人、昨年度15人が休暇を取得し、増加傾向にある。

がん患者のピアランスケアは

問 費用助成の考えは。

答 患者の生活の質の向上への支援は重要である。医療用ウィッグ、補正下着などの費用助成について、県と連携して検討する。

教職員の働き方改革に向けて

問 今後の業務改善は。

答 授業以外の業務を支援する職員の配置、定時退校日や部活動休養日の設定など環境整備に取り組んできた。これまでの教職員の成功体験や固定観念から踏み出し全ての業務をさらに見直す必要がある。

※5G：第5世代(5th Generation)移動通信システム。超高速・大容量通信、低遅延、多数の機器に同時接続が可能といった特徴がある。

※ピアランスケア：外見の変化に伴うがん患者の苦痛を軽減する支援



小林 聡勇
公明党
(40分)

春日池公園の在り方は

問 春日池は、水野勝成公が計画し、名土木奉行神谷治部の指揮の下多くの領民の協力で築造され、春日、蔵王、引野、手城地区のかんがいたため池として福山発展の礎となった歴史がある。現在は春日池公園に生まれ変わっているが、公園を設置し

た趣旨と今後の取り組みは。

答 宅地の利用増進と健全な市街地形成のため区画整理事業を実施し、春日池を活用して、住民の休息、散歩、レクリエーションなどの利用を目的とする総合公園を設置したものである。



春日池公園 ばら園(春日町)
今後、世界バラ会議に向けてばら園の充実を図り、ハナシヨウブの増殖にも取り組む予定である。



荒玉 賢佑
誠友会
(65分)

中小企業のデジタル化の推進は

問 びんごデジタルラボの今後の展開は。

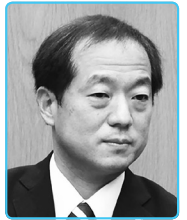
答 「ものづくり」をテーマとしたラボを試行的に立ち上げ、デジタル化に難しさを感じている市内の中小企業などを支援する。来年度以降はヘルスケアや教育もテーマとしたい。備後圏域の市町

コロナ禍の水産業振興は

問 水産業生産性向上・販路拡大支援事業の取り組みは。

でも開催するなど、圏域の一体的な発展につなげていく。

答 漁業者の収入が減少しており、経営基盤や競争力の強化を図るため6月に事業を創設した。申請は2件で、アサリ養殖の作業の効率化や販路拡大に取り組むものと、三倍体力キを夏場に流通させるため滅菌処理設備を導入してブランド化に取り組むものである。



小畠 崇弘
誠友会
(65分)

ため池の維持管理は

問 山手町の開地池のように水利関係者が減少して維持管理が困難になっているため池に対し、支援が必要では。

答 維持管理が困難になる事例が増えている。今後も水利関係者の減少が見込まれることから、ため池の維持管理が適切に行われる

よう具体の支援策を検討する。

御幸町小山地区の道路整備は

問 通過交通が多く、歩道のない区間がある。住民の安全のため、歩道を新設してはどうか。

答 生活道路の整備は、地域の要望を踏まえ、地権者等関係者の同意を得る中で事業を進めている。この路線についても、地域の意向を確認する中で地域の実情に適した道路整備となるよう取り組む。



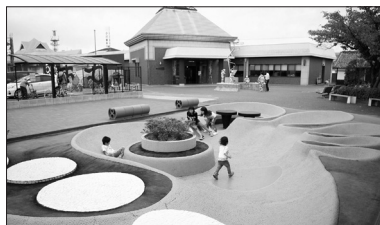
田口 裕司
誠友会
(65分)

松永はきもの資料館の情報発信は

問 はきもの資料館は、全国で唯一の履物の資料館でありながら、その事実が全国の靴に携わる靴職人などにそれほど知られていないという課題があり、素晴らしい資料館の価値を知ってもらうため情報発信に工夫が

必要との声もあるが、見解は。

答 国の重要有形民俗文化財を数多く有する日本で唯一の履物の資料館としての魅力を十分に伝え切れていない課題もある。今後は履物に関わるさまざまな方々と新たなネットワークを構築するなど資料館の魅力を広く伝えていく。



松永はきもの資料館

履物に関わるさまざまな方々と新たなネットワークを構築するなど資料館の魅力を広く伝えていく。



ほうぎ しょういち
法木 昭一
市民連合
(75分)

**障がい者プランの
基本方針などは**

問 ①障がい者プランを策定中だが、財政状況の厳しい中で施策を進めるための基本方針は、②当事者から出される要望、具体的課題に対し、どのような検討をしているか。

答 ①厳しい財政事情にあつて



いけがみ ふみお
池上 文夫
市民連合
(75分)

高齢者等のごみ出し支援を

問 日々のごみ出しが困難な高齢者、障がい者が増えている。支援策の検討は。

答 市民アンケートでは約8割が「高齢者のごみ出しを支援する取り組み」が重要、やや重要と答えた。ニーズ調査などを行い、障がい者も含めた支援策を検討する。

も、障がいのある人が地域で安心して暮らせるよう、必要な財源を確保し効果的な施策展開に努める。②電話リレーサービスについては内容や登録方法等の周知に努める。無人駅については、障がい者団体、JR西日本、本市が連携して安全の確保に取り組む。

暗所視支援眼鏡は、日常生活用具支給事業の対象品目に取り入れるよう準備をしている。

家庭内で人工透析をしている人への補助は、在宅で医療的ケアをされている方々の実態を踏まえ判断していく。

教育格差への取り組みは

問 ネット環境のない家庭もある中、オンラインの進行により教育格差が生じる懸念がある。全ての児童生徒にタブレットを貸与する方針だが、対応は。また、格差是正に向けた考えは。

答 通信環境がない家庭には、ワークシートや電話などを使って同等の学習が行えるようにする。分かる過程を通して学びが面白いと実感する「子ども主体の学び」づくりが格差是正になると考える。



たかぎ たけし
高木 武志
日本共産党
(65分)

学生支援の拡充を

問 ①ふるさと福山学生応援パックの対象を市外在住の学生等へ拡大して再度実施すること。②修学支援制度の対象要件の拡大を国に求めること。

答 ①コロナ禍で帰省を自粛せざるを得ない学生の支援を目的に対象を県外在住としたものである。



みやし たけし
三好 剛史
日本共産党
(65分)

飲食店支援の充実を

問 東京商工リサーチのアンケート調査で県内企業の84.5%が忘年会や新年会を開催しない予定と回答した。飲食業界には大きな打撃であり、事業継続のため直接支援策が必要では。

答 感染症対策設備導入などの直接支援を実施してきた。また、

②高等教育の修学支援新制度は、対象が拡充されており、さらなる拡充を求める考えはない。

自衛官による出前防災講座は

問 講座について中学校等へ通知しているが、その根拠は。今後は周知しないよう求める。

答 県教育委員会から周知するよう通知があり、中学校と福山高等学校に通知した。自衛官からじかに話を聞くことは、災害をより身近に捉え、自らの命を守る行動につながるものと考ええる。

駅北口広場の土地交換見直しを

問 市長は10月の記者会見でJR西日本との福山駅南北土地交換はゼロベースとの認識を明らかにした。方針の転換であり土地交換の必要はないのでは。

答 JR西日本から、先に締結した協定の再協議の申し入れがあった。3月末を期限にJR西日本はより良い計画を新たに策定し協議を行うこととしている。



宮地 毅
新政クラブ
(70分)

コロナ禍における 受診控えへの対応は

問

新型コロナウイルス感染症の院内感染を恐れて受診を控える患者は、第3波の影響でさらに増えるものと考えられる。オンライン診療が受けられる医療機関を増やすべきと考えられるが、現在の医療機関数と利用状況

況、今後の考えは。

答

オンライン診療を実施している医療機関は、12月3日現在、56医療機関である。福山市医師会のかぜ・発熱オンライン外来では5月1日から9月27日までに221件の受診があったと聞いている。

オンライン診療は、市民の受診控えの解消や、新型コロナウイルス感染症患者の早期発見にもつながると考えており、オンライン診療が可能な医療機関が増えるよう地区医師会と連携を図っていく。



石岡 久彌
無所属
(30分)

JR西日本との福山駅北口の 土地交換は白紙とすべきでは

問

駅北口整備に関し、先般マスコミは「市長、土地交換前提にせず」と大々的に報じた。なぜ、突然土地交換の白紙、ゼロベースの可能性に言及したのか。多くの市民の要望（景観、歴史遺産の保存、送迎の利便性

答

防災上の有益性等からJR西日本に駅北口広場を引き渡すべきではない）を理解し、交換を白紙撤回し広場を保存すべきでは。

駅周辺のにぎわい再生は官民が連携し、民の活力なども取り込み進める必要がある。記者会見では「より良い計画のために交換が必要であればやりたいが、今何も出ていないのに交換を前提とするような議論にはならない」「そういう意味でゼロベースに近いかもしれない」と言った。交換自体が白紙に戻ったわけではない。

上下水道事業を調査

建設水道委員会は、11月5日、上下水道事業の経営状況と取り組みについて調査を実施しました。

上下水道局の説明の後、質疑を行い、市内給水量の約50%を賄っている中津原浄水場の施設見学を行いました。



中津原浄水場 中央管理センター
(御幸町)

皆さまのご意見、ご感想をお寄せください

「ふくやま市議会だより」をお読みいただき、ありがとうございます。

今後の紙面づくりのため、皆さまからのご意見、ご感想をお待ちしています。

福山市議会事務局議事調査課
〒720-8501 福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104
電子メール: giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

全員協議会を開催しました

(仮称)福山みらい創造ビジョン(素案)について

12月18日、(仮称)福山みらい創造ビジョン(素案)について、全員協議会を開催し、協議を行いました。

このビジョンは、市民一人一人の安心な暮らしと希望が実現する都市をめざし、デジタル化と都市魅力の創造を政策の方向性に据えた新たな5つの挑戦に取り組んでいくものであり、理事者から説明を受けた後、質疑を行いました。

このビジョンは「福山市総合計画」と「福山市総合戦略」を一本化したもので、2021年度からの5年間の都市づくりの指針となります。詳しくは、福山市ホームページをご覧ください。



◆全員協議会とは

議会に関する検討事項または市政に関する重要事項について協議等を行うため、議長が主宰する会議です。

3月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
2/21	22	23	24	25	26	27
	★本会議 (市長総体説明など)			議会運営委員会		
28	3/1	2	3	4	5	6
		★本会議 (代表質問)	★本会議 (代表質問)	★本会議 (代表質問)	★本会議 (一般質問など)	
7	8	9	10	11	12	13
	常任委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	
14	15	16	17	18	19	20
	予算特別委員会			議会運営委員会 ★本会議 (委員長報告・討論・採決など)		

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。(ただし、3月18日の本会議は午後1時からの予定)
- ★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
- 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎084-928-1136



委員会の活動(10月～12月)

10月から12月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

◆常任委員会

	開催日	調査・審査項目		開催日	調査・審査項目
総務	11/20	<ul style="list-style-type: none"> 残骨灰処理の今後の方針 地域活性化会議等の取り組み 本庁舎施設整備事業 キャッシュレス決済の導入 など 	文教経済	11/20	<ul style="list-style-type: none"> MAI^スC^スE戦略 史跡福山城跡整備基本計画の策定 第3次地産地消促進計画(素案)の策定 外部人材を活用したプログラミングイベント等の実施 など
	12/11	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案(5件)の審査 人権施策有識者検討会議の提言 強^{きょうじん}靱化地域計画の策定 など 		12/11	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案(20件)の審査 一般廃棄物処理基本計画の中間見直し
民生福祉	11/20	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)障がい者プランの策定 高齢者保健福祉計画2021の策定 2021年度保育所等保育対象年齢 市民病院の運営 など 	建設水道	11/20	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域等の周知 鞆町のまちづくり 高西東新涯ポンプ場建設工事 産学官共同研究 など
	12/11	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案(1件)の審査 新型コロナウイルス感染症に関する自費検査 など 		12/7	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅等条例の一部改正
				12/11	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案(5件)の審査 下水道事業の広域化、共同化の検討

◆特別委員会

	開催日	調査項目
都市整備	12/11	<ul style="list-style-type: none"> 福山駅北口広場の送迎バス乗降場の移設先 など

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。
 なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

子ども議会開催 福山の未来に向けて



市内の小中学生13人が議員となり、市政について質問や提案を行う子ども議会が、10月25日に市議会全員協議会室で開催されました。子ども議員の「新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備えるために早急にオンライン授業を取り入れてはと考えるが、オンライン授業は早くていつ行われるか」の質問に対しては、「来年度4月からはオンライン授業ができ

る」などの答弁がなされました。その他、子ども議員は、健康促進アプリの導入、自然災害への対策や福山駅前の活性化などについて質問や提案を行いました。最後に「子ども議会宣言」として、福山の歴史を学び、人々の思いを知り、福山の人々の気持ちに応えるため、精一杯努力しますと宣言しました。

「ふくやま市議会だより」の表紙写真・絵画・イラスト大募集！

募集内容	福山市の魅力を紹介できる写真、絵画、イラスト ※季節感のある作品歓迎！
写真	○応募者が福山市内で撮影した未発表、オリジナルの縦型の写真 ○デジタル写真はJPEG形式で600万画素以上、プリント写真は2Lサイズ ○人物が特定できる写真は、本人の承諾を得たもの ※1号につき2作品まで
絵画 イラスト	○応募者が作成した未発表、オリジナルの作品 ○縦型、はがきサイズ以上A3サイズ以下 ※1号につき2作品まで
応募締切	5月1日発行号：2月22日（必着） ※作品の応募は通年で受け付けます。
応募方法	氏名、住所、電話番号、作品タイトル、作品の説明（任意）、写真の場合は撮影場所・年月を記載し、郵送、持参、電子メールのいずれかでご応募ください。

- 詳しくは、[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) → [市議会だより](#) → [ここからご覧ください](#)。
- 採用者には記念品を進呈します。

応募先：〒720-8501 福山市東桜町3番5号 福山市議会事務局議事調査課
電子メール：giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp (7MB未満の容量で送信してください。)

編集後記

社会のデジタル化が進む中、私たち市議会だより編集委員会も、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、毎回ではありませんが編集会議をオンラインで実施するなど、新たな挑戦をしています。この市議会だよりが皆さまの手に届くころ新型コロナウイルス感染症の収束のめどが立っていることを祈るばかりです。

これからも、議会活動を分かりやすくお伝えし、多くの方に親しまれる「ふくやま市議会だより」になるよう委員全員で努めてまいりますので、お気付きやご感想をお寄せいただけますようお願いいたします。

(宮地 毅)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

